



JEACS 福音讃美歌ジャーナル 2025.8 vol.39

CONTENTS

星野富弘メモリアルコンサートの2つの裏話	鬼無宣寿	1
詩画作家・星野富弘さん	大嶋英知	3
新しい賛美が生まれるところ	塚田猷	4
楽譜「わたしになにをしてほしいのか」	星野恵太・悠	5
楽譜「主よ、目を」	塚田響	6
追悼 蔦田尚昊「ガリラヤの風かおる丘で」とウルトラセブン 中山信児		8



Japan Evangelical Association
for Congregational Singing

星野富弘メモリアルコンサートの2つの裏話 シンガー・ソングライター 鬼無宣寿 きなしのぶひさ

2024年9月28日、関東学院大学 横浜・関内キャンパス テンネー記念ホール(654席)において、「ほしの とみひろ星野富弘メモリアルコンサート」が開かれました。これは同年4月28日に召天した星野富弘氏(以下、富弘氏)の詩画作品を、朗読や音楽と共に味わう企画でした。出演者はMigiwa、神山 みさ、Samuell Soungなど総勢16名にも及び、静的な詩画に動的な音楽が加わったことで詩画をより深く思い巡らすことができました。例えば、富弘氏の「ニセアカシア」という作品があります。その詩画が大画面に映し出され、「なんのために生きているのだろう……」と、渡辺しやうこ祥子による朗読が始まりました。やわらかい朗読の言葉に導かれ会場から涙で鼻をすする音も。朗読が終わると詩画を残し、Rainbow Music Japanによるピアノと歌が奏でられました。「なんのために生きているのだろう」という歌と演奏は、まるでダビデが「わが神、わが神」とうめいた詩篇歌のように聞こえました。コンサートの最後は会場が一体となり、讃美歌『いつくしみ深き』が「オーオーオー！」と歌われました。当記事ではコンサートの2つの裏話をご紹介します。一つは讃美歌のアレンジについて、もう一つは夢の話についてです。最後に演奏された『教会福音讃美歌』432番「いつくしみ深き」は、唱歌しょうかとの歴史や結婚式で歌われることから耳馴染みのある落ち着いた旋律です。が、今回のコンサートではリズムに合

わせ、「オーオーオー！」と言う掛け声が響き渡りました。「讃美歌をそんなアレンジにしたのは誰だ」と言われそうなので、先に謝ります。実際のところ、そのアレンジを行うのに戸惑いもありました。なぜなら作詞者のスクリーヴェンは、決して楽しい状況下で書いたとは思えないからです。フィアンセを亡くしたとき、病弱な母に書き送ったときなど諸説あります。どちらにせよスクリーヴェンは人生の悲しみを経験していました。しかし彼が書いたこの詩のテーマは、「キリストにある平安と希望」です。キリストにある平安と希望、それは死が終わりではないということです。全ての人が、死に対して不安と絶望を感じています。しかしキリスト者にとってそうではありません。キリスト者の死とは、この世において寄留者^{きりゆうしゃ}として闘いぬぎ、帰天した喜びだと思うのです。

以前、あるご年配夫婦が礼拝に来られました。初めて教会に訪れたご夫婦は、そのきっかけをこう述べられました。「先日、知人の葬儀^{うかが}に伺いましたらキリスト教式でした。驚いたのです。讃美歌も歌うし、なんとというか、暗くない葬儀は初めてでした。なぜ明るさがあるのかと、キリスト教を知りたくなりまして。」

ご夫婦が教会に足を運ばれた理由は、葬儀^しが故人を偲ぶ悲哀に満ちたものではなく、讃美歌を歌う希望と明るさがキリスト教のそれにあったからだとのことでした。私はその話から、葬儀までもが伝道となるのだと実感しました。

讃美歌のアレンジにあたりご夫婦の言葉を思い出しました。そして富弘氏もきっと、「メモリアルコンサートはしみりしないでくれよ。最後は明るくキリストにある平安と希望を伝えてくれ」と、言っている気がしたのです。さらにこのコンサートにはもう一つの裏話があります。当日のリハーサル中、客席で見ていた舞台監督が突然、涙ながらこう言い始めました。「私は夢を見たんです。その夢には富弘さんがいました。しかも両足で立っておられるんです。それを思い出しながらリハーサルを見てみると、泣かずにはいられなくなった。きっと天で富弘さんも『オーオーオー』って歌ってるんじゃないかと。」

私にはそれが天の様子かどうかはわかりません。ただ、夢の中で立っておられた富弘氏はきっと今、涙も悲しみも苦しみもない御国で、先人の信仰者たちと共に神を賛美しているのではないかと胸が高まりました。

富弘氏だけでなく、天に召された人とこの地でもう会えないことは寂しい^{さび}です。いつもここに居た存在が、すっぱりと抜ける現実は悲しいでしょう。しかしキリスト者にとって死は終わりではありません。キリスト者である私たちは、最期の伝道の機会である葬儀においても、喜びの賛美を捧げたいものです。

祈りに応えて慰めたまわん



詩画作家・星野富弘さん

Wisdom CRS おおしまひでとも 大嶋英知

詩画作家・星野富弘さんは、2024年に天に召されました。口に筆をくわえて描かれた数々の詩画作品は、多くの

人々に感動と癒しを与えてきました。星野さんの詩には、さまざまなアーティストが曲を付けて歌われており、その音楽のジャンルもクラシック、フォーク、ポップス、合唱曲など多岐にわたります。2014年に富弘美術館 開館 25 周年を記念して、クリスチャンアーティストによる「詩画に曲をつけるプロジェクト」を担当することになりました。最初に話をいただいた時は、「聖書のみことばではない詩に曲をつける意味とは？」と戸惑いもありました。けれども、星野さんとの関わりが深まる中で、少しずつ見えてきたことがありました。

あるとき、星野さんが「自分の詩画作品の詩は、聖書に著作権料を支払わないといけない」とおっしゃっていたことがありました。星野さんは聖書を読む時、仰向けに寝た状態で天井を見上げるようにして、書見台に置かれた聖書を読んでいたそうです。ご家族がそばにいるときはページをめくってもらえますが、誰もそばにいないときは同じページを何度も繰り返し読んでいたそうです。

そのように聖句を反芻しながら読んでいた姿を想像すると、詩を生み出すときにも、同じように言葉を何度もなん度も心の中で繰り返しながら紡いでいたのではないかと思います。短い詩の中にも深みがあり、言葉に重みがあり、またメロディーが生まれていくのは、そのような鍛錬された言葉から生み出された詩だからなのだと思います。

Rainbow Music Japan の佐々木潤さんが作曲された「愛されている」という曲があります。その歌詞は——「どんな時にも 神様に愛されている そう思っている 手を伸ばせば 届くところ 呼べば聞こえるところ 眠れない夜は 枕の中に あなたがいる」——というものです。

ある末期がんの方が、入院中にこの曲を聴いて、「それまでずっと眠れなかったのに、この曲を聴いた夜はぐっすりと眠れました」とお話をくださったことがありました。

星野さんがおっしゃっていた「聖書に著作権料を支払わなければならない」という言葉には、ただの比喩ではない、命の重みと信仰が込められているように感じています。

■星野富弘メモリアルヴァージョン映像



「いつくしみ深き」



「愛されている」



「新しい賛美が生まれるところ」

高田聖書教会牧師 ^{つかだ ささぐ} 塚田 献

「主はこの口に授けてくださった。新しい歌を 私たちの神への賛美を。多くの人は見て恐れ 主に信頼するだろう。」 詩篇 40：3

皆さんは、教会以外で賛美の歌声が聞こえてくる場所と言え、どんな場所が思い浮かぶでしょうか。そのような場所というと、多くの人がバイブルキャンプ場を思い浮かべるのではないのでしょうか。私自身も小学生の時からキャンプっ子として育ち、キャンプの楽しみの一つと言え、そこで新しい賛美と出会い、また仲間たちと思いっきり賛美をしまくることにありました。ギターを弾きたいと思ったのも、キャンプでの少し先輩のかっこいい姿にあこがれてのことでしたし、ワーシップソングをピアノで奏楽する姿を見て、自分でも弾いてみたいと思ったので、キャンプに行っていなければ、これほど賛美することが好きになっていたかはわからなかったと思うほどの影響がありました。中学時代にはキャンプの良きカウンセラーにも恵まれて、『友よ歌おう』の歌集の全曲を歌いたい」というキャンパーの勝手な要望につき合ってくれ、全曲を歌った覚えがあります。

牧師になってからも、キャンプの働きに携わってきました。新潟県柏崎^{かしわざき}市にある「聖ヶ丘^{ひじりがおか}バイブルキャンプ」です。春と夏に小学生キャンプ、中高生キャンプを行い、夏にはそれに加えて、青年キャンプが行われています。そのような中で聖ヶ丘バイブルキャンプは、10年ほど前から毎年キャンプのテーマに沿って、テーマソングを作ってキャンプに用いてきました。松原湖^{まつばらこ}バイブルキャンプでも長年テーマソングが作られてきたと思いますが、やはり年ごとに新しいテーマソングがあるのは魅力的なことだと思います。そして聖ヶ丘では、毎年小学生向けと中高生、青年向けのテーマソングを別々に作ることにチャレンジしてきました。ですから、毎年新しい賛美が2曲生まれてきたわけです。キャンプ期間中何度も歌うその賛美は、語られるみことばのメッセージとともに心に響いて来ます。そしてその曲を歌うごとに、キャンプで受けた恵みや語られたみことばが鮮やか^{あざ}によみがえってきます。それこそキャンプに参加して経験する醍醐味^{だいごみ}の一つだと思います。そのような意味でキャンプのテーマソングというのは意義深いものですが、教会学校やユースの働きなどで教会の賛美にも十分に用いられるものではないかと思っています。

昨年の「わたしに何をしてほしいのか」というキャンプのテーマ（マタイ 20:32）をもとに作られた賛美2曲、星野恵太・悠作^{ほしの けいた ゆう}「わたしになにをしてほしいのか」、塚田響作^{つかだ ひびき}「主よ、目を」を紹介させていただきます。2曲とも盲人の目を開かれたイエス様の愛が心に迫ってくる賛美です。皆さんもぜひ歌ってみてくださり、教会でもぜひ用いてくださればと思います。

■聖ヶ丘バイブルキャンプ



Facebook



Instagram

「わたしになにをしてほしいのか」

2024年 HBC U13キャンプテーマソング

マタイの福音書 20章32節

星野恵太・悠

A ♩=76 F C Dm Am

なにもーみえーないく ら やみでー たすけーとーさけん で いたー な

5 B♭ F/A Dm Gm C F

んども きずーつき あき らめて いたおもいーを きいてーく ださいー

B 9 B♭ F/C Gm C7 F

ぼくたーちをーすくう た めにー いのちーかけーたその あ い で この

13 Gm F/A B♭ C4 C

こころを う け と め てく れる か ら 「わ た し

C 17 F Am B♭ F/A Gm C

に なにをーしてー ほ しいーのか」ー やさしい イエス さまのーこえ ぼくの

21 F FM7/A B♭ F/A Gm C F

こころのねがいーをー ゆだね まーす イエ スさまーあなたーに

「主よ、目を」

2024年 HBC U20キャンペーテマソング

マタイの福音書 20章32節

塚田 響

A

F Gm7 Am7 B $\flat$

主 よ ダ ビデの子よ わ た し た ち を あ わ れ ん で く だ さ い

9 F Gm7 Am7 Dm7 Gm7 Am7 B $\flat$ B $\flat$ /C

主 よ ダ ビデの子よ わ た し た ち を あ わ れ ん で く だ さ い

B

17 Gm7 C C $\sharp$ dim Dm7 E $\flat$ 9 Gm7 Am7 B $\flat$ B $\flat$ /C A

イエスは立 ち止まり われらを 呼んで わたしになにを してほしいか 聞か れ た

C

25 B $\flat$ M7 C Dm7 E $\flat$ 9 Gm7Am7 B $\flat$ B $\flat$ /C

主 よ 目 を 一 開 け て い た だ き た い の で す

33 B $\flat$ M7 C/B $\flat$ Am7 Dm7 Gm7 F/A B $\flat$ M7 C

主 よ こ の 目 を 開 け て い た だ き た い の で す

41 Gm7 C $\sharp$ dim Dm7 C G/B Gm7 B $\flat$ /C F

イエスは ふか く あわれん で この目に ふれられた ー *Fine*

D

49 B $\flat$ C Fsus4 F Gm7 B $\flat$ /C F D7

イエ ス か ら 目 を は な さ ー ず に

57 Gm7 C A D7 Gm7 C F A

こ の か た こ ー そ が わ た し の ー 主 *D.S.*

* 会計報告 *

2024 年 4 月～2025 年 3 月

■収入の部■（単位：円）

科 目	2024 年度予算	2024 年度実績
会員負担金	1,110,000	933,000
（正会員）	(750,000)	(750,000)
（準会員）	(60,000)	(60,000)
（賛助会員）	(300,000)	(123,000)
自由献金	300,000	212,080
積立金取り崩し	30,000	0
特別収入	190,000	170,601
その他	0	81,859
当年度収入合計（A）	1,630,000	1,397,540
前年度繰越金	2,386,461	2,386,461
収入合計（B）	4,016,461	3,784,001

■支出の部■

科 目	2024 年度予算	2024 年度実績
理事会費	106,000	26,384
委員会費	95,000	70,973
人件費	384,000	384,000
事務費	191,000	158,682
ジャーナル発行費	300,000	291,414
カンファレンス開催費	255,000	87,576
総会開催費	0	0
JEA 関係費	100,000	42,000
経常支出合計	1,431,000	1,061,029
特別支出 積立金	0	0
予備費	300,000	158,400
当年度支出合計（C）	1,731,000	1,219,429
当年度収支差額（A）-（C）	-101,000	178,111
繰越額／残高（B）-（C）	2,285,461	2,564,572

●賛助会費納入者・献金者一覧（2024 年 4 月～2025 年 3 月）（敬称略）

個人：山村雅彦、本間昭弘、田近喜恵子様、中川啓子、横倉知恵、安西仁美、福田崇、藤本侃也、土井倫子、高橋和江、福田敦子、匿名 1 名（12 名）

教会：都賀キリスト教会、下北沢聖書教会、結城福音キリスト教会、上作延キリスト教会、グレースコミュニティー、インマヌエル富士見台キリスト教会、馬天キリスト教会、武蔵台キリスト教会、松見ヶ丘キリスト教会、泉キリスト教会、前橋キリスト教会、日本福音キリスト教会連合、インマヌエル板橋キリスト教会、インマヌエル別府キリスト教会（14 件）

お名前の掲載を希望されない場合は、通信欄に匿名希望とお書きくださるか、メール（info@jeacs.org）で、その旨をお知らせください。

■追悼 蒔田 尚昊^{まいた しょうこう}「ガリラヤの風かおる丘で」とウルトラセブン

中山信児

讃美歌「ガリラヤの風かおる丘で」（『教会福音讃美歌』183 番）は、歌集『ともにうたおう』（日本基督教団出版局、1976）のためにつくられた讃美歌ですが、教派問わず多くのクリスチャンから愛されています。作詞の別府信男（1913-2003）はプロテスタントの信者です。作曲の蒔田尚昊（1935-2024）はカトリックの信者ですが、昨年 12 月 26 日、89 歳で天に召されました。蒔田尚昊は讃美歌や宗教曲は本名で書きましたが、冬木透^{ふゆきとおる}というペンネームで、多くの作品を書いた作曲家でもあります。冬木透名義で最も知られているのは、ウルトラセブンの音楽の仕事でしょう。『ウルトラ音楽術』（『福音讃美歌ジャーナル』33 号参照）の共著者である青木通^{あおき とおる}氏は「子どもの頃にウルトラセブンを一年間見続けたことで、古典派以降、現代音楽までのクラシック音楽二〇〇年分の音をインプットしていただいた」と書いていますが、私は迂闊^{うかつ}にも、ほんの数年前^{つばらやはじめ}まで、冬木透作のウルトラセブンの音楽をクラシック音楽の借用だと思い込んでいました。円谷一監督は「いい音楽を作って…子どもの音楽的な耳を作っていくような意識で録音しようよ」と言っており、制作現場でもウルトラセブンを子供向け作品と考える者はおらず「いい加減なことをやってはいけない」という責任感が強かったとのこと。今、オリジナル・サウンドトラックを聴いても、冬木透作品のクオリティの高さと、内容の深さには感動を覚えます。そんな蒔田尚昊が本名で作曲した「ガリラヤの風かおる丘で」は、親しみやすくシンプルでありながら完成度の高い曲で、会衆が心合わせて歌うにふさわしい作品となっています。この讃美歌は、最も優れた日本語創作讃美歌のひとつとして、これからも長く歌い継がれていくことでしょう。

♪ 讃美歌についての集会を企画してみませんか。

礼拝説教、伝道会、講演会、オーディオコンサート、音楽奉仕者の研修などに、福音讃美歌協会から講師、奉仕者を派遣することができます。ぜひ、お招きください。
日程、内容、講師等について、ご希望をお知らせください。当方で調整の上、改めてご連絡させていただきます。福音讃美歌協会の働きについて紹介と報告をさせていただければ感謝です。

◆郵便振替口座◆
番号 00220-1-95127
名称 福音讃美歌協会

◆ゆうちょ銀行口座◆
〇一八店 普通 7252410
一般社団法人 福音讃美歌協会

■福音讃美歌協会 ◆賛助会員募集

- ・「賛助会員」は、福音讃美歌協会の趣旨に賛同し、支援してくださる教会や個人の会員です。
- ・賛助会員のお申し込みは、福音讃美歌協会までメールか F A X で入会申込書をご請求ください。
- ・賛助会員の年会費は、一口 5,000 円で、個人は一口から、教会は二口からお願いします。
- ・正会員、準会員の詳細については、福音讃美歌協会まで直接お問い合わせください。

福音讃美歌協会（JEACS）

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル 602号室
Tel.03-5341-6920 Fax.03-5341-6921（いのちのことば社出版事業部内）
ホームページ <http://jeacs.org/> メール info@jeacs.org



ホームページ



メール



Facebook



YouTube